AAA 28th　Case Study Club

地方(鹿児島)でCLTIと戦う！

2022年8月吉日
代表理事　大浦紀彦

今回Act Against Amputationの症例検討会case study clubを9月8日19時からzoomにて開催いたします。次回は第２木曜日になります。

今回のテーマは、「地方；鹿児島でCLTIと戦う！」です。
足の学会が設立された当初と比べて、今ではその地域独自の工夫と独自の連携で足を救済していると思います。地方ごとに家族の関与の仕方や、病院までのアクセスの状況、足の治療ができる施設の数や、足に対する関与の仕方も地域で異なります。
鹿児島でCLTIに対する積極的な下肢救済治療をおこなっている天陽会中央病院を取り上げます。
本来であれば、大切断してもおかしくないような重篤な症例が集まっており、それを、循環器と創傷治療の連携と、看護チームが協力し、素晴らしい成果をあげています。2021年から保険収載されたレオカーナやNPWTidも積極的に行なっており、救肢のために全力で診療しています。
形成外科医が常勤でいることの少ない地方の病院でどのようにCLTIを診療すべきか、また今後の課題や展望を議論していきたいと思います。是非ご視聴ください。

開催日時：2022年 9 月 8 日(木) 19:00-20:30

参加費　無料

１．天陽会中央病院　循環器内科　竹井達郎先生

２．南風病院　整形外科　富村奈津子先生

３．天陽会中央病院　透析室勤務看護師　吉田恵子先生

参加申し込みは右QRコード
または下記URLより登録してください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZRHHgKmoTQuu5eqZ9fodlA

Theater - Act against Pressure Injury